

今月の寺ともさん 島田ミシン商会代表者 しまだせいいち 嶋田誠一さん



今月の寺ともさんは、島田ミシン商会二代目代表者の嶋田誠一さんです。昭和30年に嶋田さんのお父さんが24歳の時に、トキワ町に創業しました。島田ミシン商会では、家庭用のミシンよりも、工業用ミシンをメインに取り扱っています。手袋屋さんやアパレルの縫製工場、刺繍屋さん等にミシンや備品を販売し、メンテナンスしているのです。36年前に現在の昭和町に移転しました。バブル景気に沸いた頃、こうしたミシン屋さんが県内に20軒以上あったそうです。同時期に、大手ミシンメーカーでの修行を終えて戻った嶋田さんも大忙しだったそうです。たとえば、くつしたやワッペン用の刺繍を一度に12組も縫い上げる刺繍用ミシンが毎月のように売れていたそうです。それがバブル景気の終わりとともに、今では4・5軒にまでなっているのだとか。縫製工場も、国内から中国や東南アジアへと海を渡ったので致し方なかったようです。ところで衣類はもちろん、イスや車のシート、のぼり旗・横断幕、果ては葬儀の際のお棺の中のレースやご遺体用のおふとんまで全てミシンで製作されているのをご存じでしょうか。縫うという作業には、悉くミシンが使われているのです。いざ故障したとなると嶋田さんが待った無しで呼び出され、七つ道具を引っ提げ現場に急行します。修理が終わってミシンが元通り動き始めると、お客さんの喜びの笑顔と感謝の言葉に誇りを感じるそうです。先代のお父さんの心意気を受け継いで、一層のご活躍をお祈りします。

***** ご自慢のペットちゃん *****



名前：カイくん
 性別：♂
 お年：1歳
 種類：白黒の雑種
 好物：ぬいぐるみ
 苦手：同居のレオン(猫)
 住所：澁川さん宅(高松市)
 性格：やんちゃ

ご自慢のペットちゃん
 募集中だにゃん!

エピソード：昨年9月玄関で鳴いていたのがカイくんです。最初は警戒心が強く、エサを食べるのもワーワー騒いでいました。よく外へ出かけては、ネズミや鳥を捕まえる野生的なニャーです。帰宅が遅くなると2階の寝室の窓から帰って来ます。好物のぬいぐるみとは、エサを食べる時に、ぬいぐるみを噛んでは、エサを食べる習性があるからです。なぜか食べ終わるとお椀にぬいぐるみを入れてお仕舞します。元気一杯だね。

***** 総代さん便り : *****

総代の山根です。明けましておめでとうございます。三カ月に一度の原稿の順番が回ってくるのは早いものですね。まだ一日あると思っていた締切の日が、実は今日だったことに気づいて少し慌てています。昨年末も徳成寺さんの報恩講に、我が家に咲く極楽鳥を持って参りました。毎月お参りに来るお寺さんから、お寺の花瓶が大きいので、背丈のある極楽鳥が使い勝手がいいと聞いていたからです。ところが我が家の極楽鳥は同時に見頃を迎えるのではなく、一本咲いてはしおれてバラバラに見頃を迎えます。たくさん咲くので、見頃の7.8本をお寺に持って行きました。報恩講の当日、仏様の前に生けられたお花を見て、とても見事なので驚きました。これからもお寺のためにできることをしていこうと思います。今年もよろしくお祈りします。

